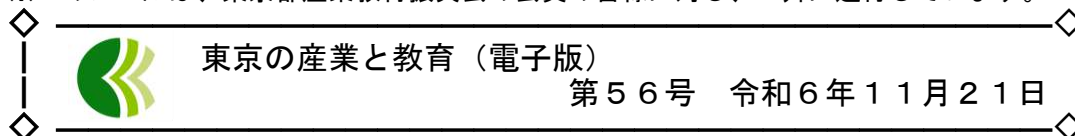


※このメールは、東京都産業教育振興会の会員の皆様に対し、一斉に送付しています。



この会報電子版は、専門高校を中心とした産業教育の魅力を発信しています。
今後ともよろしくお願いいたします。

東京都産業教育振興会HP <https://www.tosanshin.org/>

☆今号のコンテンツ

- 【1】産学懇談会（第二回）実習船「大島丸」報告（9月）
- 【2】安部学院高等学校訪問（9月）
- 【3】令和6年度葛飾区産業フェアが開催（10月）
- 【4】第34回全国産業教育フェア栃木大会及び第66回全国産業教育振興大会（栃木大会）開催（10月）
- 【5】舟久保利明理事 令和6年度東京都功労者表彰を受賞（10月）
- 【6】情報提供のお願い

☆

【1】産学懇談会（第二回）実習船「大島丸」報告（9月）

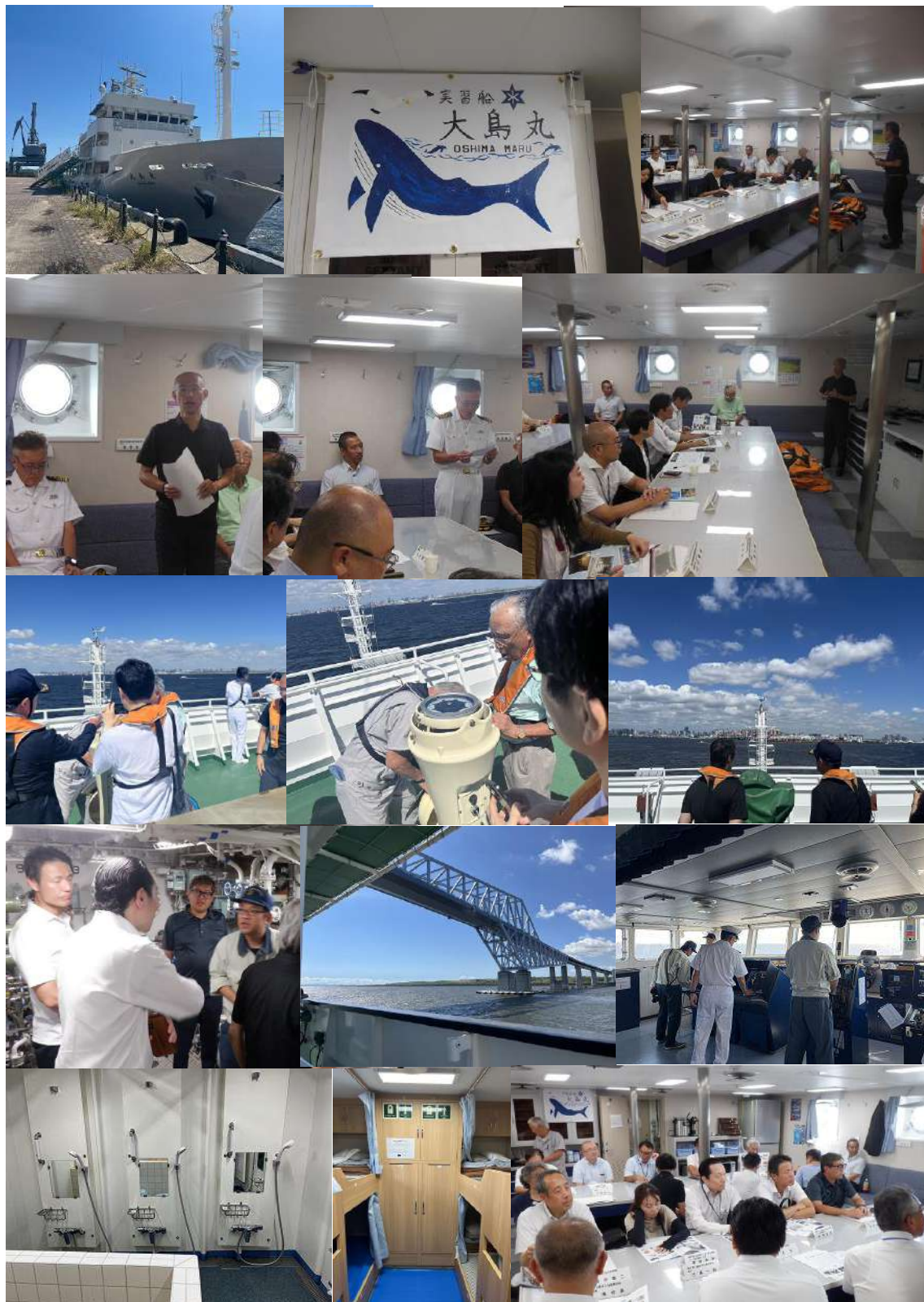
令和6年度産学懇談会（第2回）は、東京都立大島海洋国際高等学校の実習船「大島丸」を会場に、令和6年9月13日（金）午前9時30分から午後4時30分まで開催しました。（午前・午後の2部に分けて開催しました。）

参加者は、会場校教員、当会の役員、企画推進委員、企業会員、学校会員、教育庁指導部・都立学校教育部職員等を合わせて34名でした。

午前9時30分より午前の部が開催され、①乗船式②乗船における注意事項説明③学校概要の説明、特色ある教育活動④クルージング、船内見学⑤懇談会⑥下船式と予定通りに行われました。しかし、午後の部においては、強風のため、クルージングが中止となりました。参加者の方々からは、楽しみにしていたので残念であると多くの声が漏れていました。しかし、クルージング時は細部まで見学することができないブリッジ（操舵室）や機関室などを見ることができました。

アンケートからは、「海のことを学ぶ専門高校があると知り子供たちへの選択が広がりました。また、素晴らしい船に乗る貴重な機会を頂けたことに心より感謝しております。」「クルージングが悪天候のため出来ませんでした。大島海洋国際高校のお話を伺ったり、船内の見学をすることができたりして、理解が深まりました。もし、また大島丸での懇談会が計画されたら参加してみたい。」など多くの好意的な意見をいただきました。機会がありましたら、再び大島丸クルージング企画を行いたいと思います。

最後に、この企画に携わられた都立大島海洋国際高校の浅野恵治校長をはじめ、大島丸関係者の方々には、準備・当日の運営等で大変ご尽力いただき心より感謝申し上げます。



【2】安部学院高等学校（レスリング須崎優衣選手講演会）訪問（9月）

9月26日(木)、J R（京浜東北線）王子駅下車徒歩約3分に位置します安部学院高等学校（以下安部学院高校）を訪問いたしました。安部学院高校は、昭和15年4月に滝野川第一商業女学校として発足し、昭和19年4月に滝野川女子商業学校と改称いたしました。昭和25年9月に北区栄町に移転。安部学院高等学校と改称し、現在に至ります。令和2年創立満80年を迎えた地域に根差した伝統ある高等学校です。

安部学院高校は昭和15年の創立以来、一貫して女子の商業教育に専念している高等学校です。家庭的な温かみと厳しさの調和のとれた雰囲気の中、女子の商業教育として必要十分な設備と環境の下で教養、礼儀、専門知識を高め、社会人として活躍する優秀な人材を輩出しております。

教育方針は、人間的に豊かな女性を目指す教育です。安部学院高校では、本当の自分を見出す教育、実社会で役立つ実務的な教育、人情味豊かな教育を実践しています。学歴社会の現代では、物覚えが速い子が頭の良い子とされ、物覚えが遅い子は頭が悪い子だとされがちですが、これは大きな間違いではないでしょうか。どんな子でもまじめに努力すれば、同じゴールにたどり着くと確信しています。学力とともに人間的にも豊かに成長する教育を重視しています。

部活動では特にレスリング部が有名であり、東京オリンピック金メダル向田真優選手や東京オリンピック金メダル、パリオリンピック銅メダルを獲得した須崎優衣選手など多くのトップ選手を輩出しています。

訪問当日、須崎優衣選手の講演会を聞くことができるということで楽しみにしておりました。その様子を以下に紹介いたします。

「夢の大切さ、実現のために努力することの大切さ」と題して、夢を持ち、その実現に向けて日々努力することの大切さについてお話しされました。

初めにパリオリンピックでの感想を述べられた後に、須崎選手が日頃から心がけている4つのこと（①夢（目標）を叶えるためには言葉にする、発信する。②夢（目標）に対する信念を持つ。③夢（目標）を引き寄せる。④周りの人たちに対して感謝の気持ちを持つ。）についてお話しされました。その後、質問タイムとなり、須崎選手の趣味や好きな食べ物など和やかな雰囲気で進められました。講演会後に須崎選手は各クラスを回り、パリオリンピックで獲得したメダルを後輩（生徒）に見せていました。その姿は、何事にもあきらめず、支えてくれる人たちに感謝し、一生懸命打ち込んで頑張れば、結果は自ずと付いてくると言っているかのように思えました。



【3】令和6年度第40回葛飾区産業フェアが開催（10月）

10月18日（金）から開催されました第40回葛飾区産業フェア取材いたしました。今年は、工業・商業・観光展が10月18日（金）～20（日）、農業・伝統産業展が10月25日（金）～27日（日）にテクノプラザかつしかで開催されました。内容は以下の通りです。

【工業・商業・観光展】

実演：アンチモニー合金の鋳造・加工、卓上真空成形機、刃物修理他

展示：金属プレス部品、観光写真コンクール入賞作品、私立幼稚園児のぬり絵コーナー（青鳩幼稚園・やまびこ幼稚園）、おもちゃアイデアコンクール入賞作品、税に関する絵はがきコンクール優秀作品他

即売：区内工場生産品（アクセサリ、バッグ、靴、プラスチック製品、文房具等）、商店街商品（お茶、のり、佃煮、お菓子等）他

体験：ねじ作り体験、巨大ゴムボール作り、昇華転写体験、缶バッジ製作体験、「知的な筋力トレーニング装置」体験他でした。



【農業・伝統産業展】

即売：JA〔鉢植花、葛飾産元気野菜、豚汁（土・日のみ）、仕込み味噌、お菓子、お茶等〕、地方特産品販売（秋田県、福島県、新潟県、群馬県、茨城県、丑、岐阜県、熊本県、長崎県）他

展示：野菜宝船、私立幼稚園児のぬり絵コーナー（青鳩幼稚園・やまびこ幼稚園）他

伝統工芸品の制作実演・展示販売：江戸小紋、江戸押絵羽子板、江戸衣裳着人形、江戸切子、江戸打刃物、東京打刃物、東京銀器、伊勢形紙、江戸型彫、江戸木彫刻、印傳、棕櫚たわし、手描き友禅、東京三味線、彫金、硝子彫刻、江戸ベッ甲



【4】第34回全国産業教育フェア栃木大会及び第66回全国産業教育振興大会（栃木大会）開催（10月）

10月26日（土）～27日（日）に第34回全国産業教育フェア栃木大会及び第66回全国産業教育振興大会（栃木大会）が開催されました。

全国産業教育フェアとは、専門高校等の生徒の学習成果を総合的に発表する大会です。年に1回、各都道府県で全国的な規模で開催し、全国の専門高校等の生徒の学習意欲や産業界、教育界、国民一般への専門高校等の魅力的な教育内容について理解・関心を高め、産業教育の活性化を図っているものです。

初日（26日）は、産業教育フェア栃木大会会場（栃木県立宇都宮産業展示館（マロニエプラザ））で生徒作品・展示を見学、第23回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト見学後、全国産業教育振興大会、栃木大会における意見交換会に出席し、栃木県における産業教育の取り組みと課題について意見交換を行いました。

二日目（27日）は第32回全国高等学校ロボット競技大会などを見学しました。各校のロボット製作技術の高さを思い知らされました。その後、生徒実行委員会による交流イベントを視聴、生徒作品・研究発表等見学いたしました。

なお、第23回全国高校生フラワーアレンジメントコンテストでは、東京都立園芸高等学校の作品が文部科学大臣賞を受賞いたしました。

今年の全国産業教育フェア栃木大会は、両日ともすべての会場が多くの来場者の熱気に溢れ、産業教育への関心の高さを実感いたしました。







【5】舟久保利明理事 令和6年度東京都功労者表彰を受賞（10月）

都民の日の令和6年10月1日（火）に東京都産業教育振興会理事 舟久保利明氏が令和6年度東京都功労者（産業功労者）として表彰されました。舟久保氏は、株式会社昭和製作所代表取締役として、また大田区工業連合会、東京都工業団体連合会会長として東京都及び産業界への貢献が顕著であるとして表彰されたものです。

東京都産業教育振興会として大変喜ばしいことであり、お祝いを申し上げます。

（写真提供：一般社団法人東京工業団体連合会）



【6】情報提供のお願い

特色ある教育活動情報など、ホームページに掲載したもの、あるいは掲載していないけれども会員の皆様に知ってもらいたいものがありましたらお気軽に事務局早川までご連絡ください。会報電子版でご紹介させていただきます。

【お願い】

この「東京の産業と教育（電子版）」は全文が著作権で保護されていますが、東京都産業教育振興会の会員校や会員企業の内部では情報共有してくださるようお願いいたします。

東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課内

東京都産業教育振興会 事務局 （担当：早川）

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

TEL 03-5320-6729 都庁内線 53-247

E-mail: Tadanori_Hayakawa@member.metro.tokyo.jp
